2021-2022
Rotary 週報
国際ロータリー第2720地区
大分1985ロータリークラブ

第12回　令和3年10月11日　No.1598

会長　河野　聡
幹事　清水将文
例会日／毎週月曜日 12:30～
例会場／トキハ会館 4F
TEL 097-532-0611
FAX 097-532-8386

会長スローガン
「友情を深め、
心をひとつにして
奉仕に向かおう！」

Email：oita1985rc@mist.ocn.ne.jp
ホームページ：www.oita1985rc.jp

2021－'22年度国際ロータリーのテーマ
奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

RI会長　シェカール・メータ
RI第2720地区ガバナー　大森克磨
大分第4グループガバナー補佐　坂元宏行

■ 本日のプログラム（10月11日）ガバナー公式訪問

12:30	点鐘	
	ロータリーソング	「国歌斉唱･奉仕の理想」
	ゲスト･ビジターの紹介	会長　河野　聡
	会長の時間	会長　河野　聡
	出席報告	出席担当　菅原　直美
	幹事報告	幹事　清水　将文
	ニコニコタイム	姫野　勇人
12:50	ガバナーアドレス	国際ロータリー第2720地区ガバナー 大森　克磨（大分キャピタルRC）
13:25	謝辞	会長エレクト　髙橋　道成
	バナーの交換	会長　河野　聡
13:30	点鐘	
	記念撮影	

■ 第11回例会の記録（10月4日）

「命に対する仏教の視点」
浄土真宗本願寺派　一乗山　妙蓮寺　住職　蓮谷　啓介 様

・出席報告（10月4日）

会員総数	28　名
10月　4日	
出席免除	0　名
出席会員数	23　名
出席率	82.14　%
ゲスト	1　名
ビジター	0　名
9月　13日	
修正出席率	78.57　%

ロータリーソング　【奉仕の理想】

奉仕の理想に集いし友よ　めぐる歯車いや輝きて
御国に捧げん我等の業　永久に栄えよ
望むは世界の久遠の平和　我等のロータリー

会長の時間　（10月11日）会長　河野　聡

渋沢栄一と職業奉仕

新年にはＮＨＫ大河ドラマを見始めますが、出来ばえが良くなくて途中で我慢できなくなり見なくなってしまうシリーズも結構あります。歴代で特に面白かったのは、「太平記」「天地人」「軍師官兵衛」でしょうか。

今年の「晴天を衝け」は、主人公以外の登場人物が皆魅力的に描かれており、毎回飽きずに、時には登場人物の人生に自らを投影して涙を流しながら見ています。舞台はパリから帰った渋沢栄一が、いよいよ新政府に乗り込み商才を発揮して、飛躍していく段階に入っています。

私自身、大阪生まれだからということもありますが、子どもの頃から商魂モノドラマが好きで、花登筐の「細うで繁盛記」「どてらい男」などを熱心に見ていました。「晴天を衝け」でも、どんな商魂ドラマが展開されるかと楽しみにしています。

渋沢栄一は、500近い会社を創立した事業家で、「みずほ銀行」「東京電力」「サッポロビール」など、現在も残る会社も多数あります。近代日本資本主義の父と呼ばれていますが、渋沢自身は「合本主義」という言葉を使い、「公益を追求するという使命や目的を達成するのに最も適した人材と資本を集め、事業を推進させるという考え方」を取っていました。それは、「道徳経済合一」という信念に基づくものでした。経済活動は、私利私欲ではなく公益を追求すべきであり、根底には道徳が必要であって、国や人類の繁栄に責任を持たなければならないと考えます。だからこそ渋沢は、国際親善の橋渡しや、女子教育の振興、社会福祉の充実にも熱心に取り組んだのです。

このような姿勢は、まさにロータリーの職業奉仕の基本原則そのものではないでしょうか。明治初期〔1870年代〕に既にロータリーの思想は日本に芽吹いていたといえます。ロータリークラブが日本において、戦前から違和感なく受け入れられ、広がって行ったのはそのような基盤があったからかも知れません。実際、日本のロータリークラブの生みの親と言われる米山梅吉氏は渋沢栄一の影響を受けていたという意見もあります。

若い人たちは一攫千金を夢見て、少し事業が上手く行けば全て自分の力であるかのように思い込んで過信し、社会還元を忘れ、利益に邁進してしまいがちです。若い事業家には、できるだけ早くからロータリー活動に加わってもらうことが必要です。そのためには、渋沢栄一の生き様を題材としてロータリー活動の必要性を説明することも有効でしょう。

渋沢の女性関係の奔放さに関する様々な伝説については、取扱い注意ですが。　以上

〈卓話の時間〉　「命に対する仏教の視点」　（10月4日）

浄土真宗本願寺派一乗山妙蓮寺
住職　蓮谷　啓介 様（釋啓生）

初めてご縁を賜ります。この度は命に対する仏教の視点、換言すれば、命に対する仏様の眼差しについて、宗派に偏らずお話をさせて頂きます。

まず、仏様の代表的な定義に「智慧」と「慈悲」が完全であることがあげられます。「智慧」とは、あらゆる事象は全て相互関係の中に生じ存在している（縁起）と見ることです。例えば、子は親によって存在するということだけでなく、親も子によって存在するといった見方です。ですから、仏様は自他の分別を超え、どのような命であっても自身と別の命とは見られません。そこに「慈悲」が起こります。それは、あらゆる苦しみを除き、安らぎを与えたいという心です。

経典や論書には「諸(もろもろ)の衆生において視(み)そなはすこと、自己の如し」（仏説無量寿経）、「慈(じ)眼(げん)をもって衆生を視たもう」（妙法蓮華経）、「慈眼をもって衆生を視そなはすこと、平等にして一子(いっし)の如し」（往生要集）などと示されています。

つまり、仏様の眼差しとは、全ての命を我が事として、慈しみの眼で平等に、かけがえないひとり子のように見ておられるというのです。ですから、私たちの苦しみや悲しみがそのまま仏様ご自身の痛みでもあるのです。また、個々の命をひとり子のようにご覧になり、その痛みが激しいほど、苦しみを除き、安らぎを与えようと深く働きかけるのが仏様なのです。

このような仏教の視点に立つとき、虐待、いじめ、ジェンダー等の問題も、紛争や環境などの国際的課題も、全ては数多の関係性のなかに生じていることが一層明確になり、私という個人が決して無関係ではないことが知られます。

一方、その私とは仏様とは異なり智慧も慈悲もおぼつかず、縁によっては全ての関係性から投げ出されたような孤独感に襲われることもあるでしょう。その様な時に、仏様の慈眼の前にかけがえなき命であったと知らされていく。それは、時に抗えない現実の苦悩を乗り越え生きる力となってきたのです。

幹事報告

- **大分臨海RC　創立50周年記念講演会のお知らせ**
  記念講演会　2022年5月15日（日）
  ジャパンハート創設者　吉岡　秀人先生
- **米山奨学生卓話DVDについてのお詫びと新たなご案内**
  2720地区ホームページよりYou Tubeチャンネルいつでも視聴可能
  「2720米山奨学生オンライン卓話」

理事会報告　10月4日（月）13：35～13：50

（清水、髙山、大木、穐田、髙野、髙橋、門脇、吉田）

議題１　10月・11月プログラム変更について
10/18（月）米山ゲスト卓話　承認
今年度は、米山奨学生の訪問がない為2720JapanO.Kロータリー Eクラブ
会長　スチッタ　グナセカラ様の卓話
米山記念奨学会への理解を深めていただき国際奉仕委員長木村会員より豆辞典の配布と特別寄付の案内を行う。
11/1（月）ゲスト卓話者について　承認
フリーランスの緩和ケア医師、「ふぐカフェ」主宰。
「最後のカルテ記録」「がんにはなったが幸せだった」の著書　林良彦医師の卓話

議題2　10/25（月）例会場変更　承認
コンパルホール夜例会　19：00～20：00　305会議室
終了後は、有志にて会食

議題3　クラブウェアの購入について　承認
スタジアムジャンパー旅割クーポン券にて購入　イトダネームへ注文
色や、デザインについては10/18（月）例会にて検討する

議題4　地区補助金プロジェクト実施　承認
11月14日（日）11：00～14：00（予定）
はさま未来館　調理室（後日、地図等回覧いたします）

委員会報告

公共イメージ委員長　門脇啓二会員より
ロータリーの友10月号紹介・愛のポリオ募金報告

社会奉仕委員長　吉田盛治会員より
地区補助金プロジェクト
日時　11月14日（日）11：00～14：00
場所　はさま未来館　調理室

ロータリー奉仕デー実行委員　髙野太会員より
議事録別紙配布
地区大会での「友愛の広場」を利用し、キッチンカーや飲食店利用しての開催について　承認

ゲスト・ビジターの紹介

ゲスト：蓮谷　啓介様
（浄土真宗本願寺派　一乗山　妙蓮寺　住職）

例会の予定

■10月18日（月）米山卓話　スチッタ　グナセカラ様（OKE会長）
■10月25日（月）コンパル夜例会　19：00～20：00「３０５会議室」
■11月１日（月）ゲスト卓話　林　良彦様（医師）
■11月８日（月）地区補助金プロジェクト（計画２）
■11月14日（日）地区補助金プロジェクト
はさま未来館　調理室11：00～14：00

ニコボックス

★河野　聡会長（1口）
今日は、私の大切な友人蓮谷啓介さんの卓話を聞くことができて幸せです。
ぜひ我がクラブに入会していただきたいと願っています。

★仲道　善隆会員（2口）
先日、結婚記念日のお花をいただきありがとうございました。
そして、ハウスドゥ2号店が大分市敷戸にオープン致します。
併せて2口させていただきます。